

専用設計なのでジャストな ポジションで装着できる!

※写真はNEOTECII×SRLです

美しいケーブリングで
違和感がない!



Bluetoothモジュールは、ヘルメット後部の内装に設けられたスペースに差し込む。薄く扁平したケーブルにはクリップが付いており、内装と帽体の縁に差し込んでいくだけで、とてもキレイに装着ができる。もちろん余分なケーブルが垂れ下がったりするようなことはない



S HOEI対応ヘルメットには内装にSRL2装着用のスペースが設けられており、取り付けはそこにはめ込んでいくだけ。スピーカーやマイクの位置を間違えることがないため、「音が遠くて聞こえない・耳が痛い」なんて心配なし!



ズレないから
聞こえない・耳が痛い
なんて心配なし!

SRLは20S EVOと同様のスペックで
グループインターコムも可能!

SRLのスペックは実はセナのハイスペックモデル「20S EVO」とほぼ同じ。最大8人で会話ができるグループインターコムに参加できるのももちろんのこと、音楽やナビ音声を聞きながらインターコム通話ができるオーディオマルチタスク機能もあるなど、SRL/2はハイスペックなインターコムだ

	20S EVO	SRL&2
最大通話距離	2.0km	1.6km
最大同時通話人数	8人	8人
グループインターコム	○	○
ユニバーサルインターコム	○	○
ミュージックシェアリング	○	○
オーディオマルチタスク	○	○
ボイスコマンド	○	○
FMラジオチューナー	○	○
Advanced Noise Control	○	○



SENA SRL2

価格：3万6072円
通信距離（インターコム）：1600m
同時通話：8人

for SHOEI
GT-Air II
J-Cruise II
NEOTEC II

専用設計だから ズレない SENAのSRL2



操作ボタン、Bluetoothモジュール、スピーカー、マイクを内装の縁に沿って配置するSRL2。ヘルメットへの確実な取り付けが可能だ

SHOEIの新世代ツーリングヘルメット、3モデルのために専用設計されたインターコム「SRL2」を使うメリットは、見た目のスマートさももちろんのこと、確実な取り付け方法によって、充実した機能と高い性能を引き出せることにある

文／八百山ゆーすけ
問：セナBluetoothジャパン <https://senablueooth.jp/>

取り付けのスマートさが
その実力を存分に引き出す

セナの最新モデル「SRL2」は、SHOEIとのコラボレーションで生まれたインターコムだ。同社のツーリングヘルメット「ネオテックII」「JクルーズII」と「GT-Air II」に対応。取り付けは各ヘルメットの内装に設けられた専用スペースにはめ込んでいくだけで、とてもスマートなのが最大の魅力だ。

実はインターコムのトラブルも多いのが、取り付け位置のズレ。特にスピーカーの位置が適切な位置から外れてしまうと、音が聞こえづらくなりかき耳を圧迫することにもなりかねない。その点、SRL2なら最適な位置の専用スペースに確実に取り付けられる。

また、SRL2は各パーツを結びケーブルもヘルメットにキレイに収まるように設計されている。こうしたケーブルがヘルメットからはみ出したりすると、見た目にも悪くだけでなく、断線といったトラブルの原因にもなる。

このようにSRL2は、スマートな装着方法がこうしたトラブルを防いでくれるのが隠れた魅力。それだけに、SRL2なら誰でも確実に、その充実した機能と高い性能を使いこなすことができる。

SHOEIの3モデルで
SRLシリーズが使用できる!

SRL/2はSHOEIのNEOTEC II、J-Cruise II、GT-Air IIという最新のツーリングヘルメットで利用可能だ。SRLは前2モデル、SRL2は後2モデルと2019年3月8日以降生産分のNEOTEC IIで取り付け使用することができる



SRL

価格：
3万6072円
通信距離（インターコム）：
1600m
同時通話：8人

ブームマイク型のNEOTEC IIとJ-Cruise II専用モデル。8人という最大同時通話人数や、オーディオマルチタスクといった機能、そして高い基本性能はSRL2と共通となっている



NEOTEC II



GT-Air II